令和06年度　第4回　新島警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和07年02月25日　午後01時00分～ 午後03時00分		
開催場所	新島警察署　講堂	出席者	協議会委員　4名 署長ほか　1名
内　容			

[業務説明]

1　管内情勢について
（1）犯罪発生状況
　農作物（明日葉）の盗難事案
　防災無線で注意喚起をしてから同種事案の発生はない。
（2）交通事故発生状況
　車両の単独物件事故３件（式根島１件・神津島２件）
（3）各種警戒警備
　ア　宮造神社幟納め警備
　イ　駅伝・ロードレース大会の警備
　ウ　年末年始特別警戒を実施
（4）通報等受理状況
　ア　１１０番通報　４件
　　携帯電話の操作ミスによる誤報と特殊詐欺のアポ電に関する通報
　イ　有線通報　１１件
　　交通物件事故や駐車の苦情等、交通関連の通報が多い。
2　協議会からの意見要望に対する取組結果について
（1）交通環境整備について
　ア　交通事故防止や災害時の安全防止に向けた街路樹対策
　　１２月の東京交通安全キャンペーン期間中に剪定予定
　イ　カーブミラーの視認性向上
　（ア）年末年始に交通係員が清掃を実施
　（イ）今後は道路管理者と連携して対応予定
（2）災害対策について
　ア　災害時における危険箇所マップの作成
　（ア）避難路の実地踏査により危険箇所マップを作成
　（イ）危険箇所の情報を行政機関と共有
　イ　防災無線内容を村のホームページへ掲載
　　村役場の担当者に必要な情報の掲載を依頼
（3）効果的な広報啓発について
　ア　自治体のホームページの活用
　　防災無線で発信している内容の掲載を依頼
　イ　児童、生徒に対する闇バイトの注意喚起
　（ア）薬物乱用防止教室等の機会を活用した広報啓発
　（イ）各学校にポスターの掲示とチラシ配布
　ウ　新島・式根島のケーブルテレビ導入
　　行政に確認したところ「現状では導入は困難」との回答を得た。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）自然災害に対する有事即応体制の継続
　ア　関係各部署との連携強化
　イ　災害資機材等の操作習熟訓練・保守点検の推進
（2）交通事故防止対策
　ア　村内放送の活用
　　「春の全国交通安全運動」期間中に交通安全に資する情報を発信
　イ　新入学児童に対する安全教育等
　（ア）安全教育実技指導
　（イ）通学路のパトロール
（3）特殊詐欺被害防止対策
　（ア）国際電話からの発着信休止措置

（イ）ナンバーディスプレイ、ナンバーリクエストの活用

2　警察署協議会からの意見要望等

（1）災害時の停電を想定した一時停電体験訓練を実施してみてはどうか。
（2）高齢者講習時に、車両の死角についての体験型の指導をしてほしい。
（3）電気自動車を運転する方への注意喚起をしてほしい。
（4）高校生を対象とした二輪車の安全指導をしてほしい。
（5）新入学児童の下校時の見守り警戒をしてほしい。
（6）特殊詐欺被害防止のチラシを全戸配布してほしい。
（7）防災無線で特殊詐欺被害の注意喚起をしてみてはどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他	1　本年５月末日に任期満了で退任される２名の委員に対して、署長感謝状交付式及び写真撮影を実施。 2　次回（令和７年度１回目）会議は６月頃開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 3 回　　新島警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 1 2 月 1 0 日　　午後01時00分～ 午後03時30分		
開催場所	新島警察署　講堂	出席者	協議会委員　　5 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内情勢について
（1）犯罪の発生状況
（2）交通事故の発生状況
（3）各種警戒警備の実施状況
（4）１１０番通報等の受理状況
2　前回会議における意見要望に対する取組結果
（1）水難事故防止の広報啓発
　入島する観光客に水難事故の連続発生を広報して注意喚起
（2）台風・豪雨への対策強化
　ア　冠水が予想される場所について確認と点検を実施
　イ　道路管理者等と情報を共有
（3）見通しの悪い場所の駐車車両対策
　道路管理者と協議して駐車禁止の看板４枚を既に発注し、到着次第、設置予定
（4）島の子供たちによる特殊詐欺対策チラシの作成
　警視庁少年育成課が募集する「少年の非行防止警察ポスター」の応募作品を活用する方針

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　安全・安心な村づくりに向けた業務重点について
（1）各種事象に対する有事即応体制の継続
　ア　関係各部署との更なる連携強化
　イ　災害資器材等の操作習熟訓練と保守点検の実施
（2）各種犯罪の予防と交通事故防止対策
　ア　年末年始の交通事故防止に向けたパトロール強化
　イ　飲酒運転撲滅に向けた広報啓発活動の実施
（3）特殊詐欺被害防止対策の推進
　村内放送や資料配付等による広報啓発活動の実施
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）災害対策・交通環境整備
　ア　村に対して、災害時に車両が通行できる道路を具体的に示した危険箇所マップの作成を要請してほしい。
　イ　カーブミラーを清掃して視認性を向上させてほしい。
　ウ　交通事故防止、災害時の安全（倒木等）の観点から、関連機関と連携し、成長過多の樹木を伐採してほしい。
（2）効果的な広報啓発
　ア　小・中・高の各校で、闇バイトに対する注意を喚起してほしい。
　イ　村のホームページに防災無線の広報内容を掲載するよう働き掛けてほしい。
　ウ　新島、式根島にも、神津島同様にケーブルテレビの導入を要請してほしい。

[その他の意見要望等]

　なし

その他	次回（本年度第４回）会議は令和７年２月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 2 回　　新島警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 9 月 1 2 日　　午後01時00分～ 午後02時50分		
開催場所	新島警察署　講堂	出席者	協議会委員　　5 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

１　管内情勢について
（１）犯罪発生状況
（２）交通事故発生状況
（３）各種警戒警備状況
（４）１１０番通報等受理状況
２　協議会からの意見要望に対する取組結果について
（１）消防団との連携強化による、有事の円滑な消防活動や避難誘導
　　ふれあい連絡協議会を通じて、各島の消防団員と意見・情報の交換を実施
（２）駐車違反の取締り、整備不良車両に対する注意喚起・取締り
　ア　駐車違反をはじめ各種交通違反を実施
　イ　前照灯やテールランプの切れた整備不良車両、マフラーの音の大きな車両に対する指導警告を実施
（３）特殊詐欺に関する注意喚起の村内放送や資料配付の継続
　ア　年金支給日に村内放送で被害防止を呼び掛け
　イ　チラシを作成し「広報にいじま」で全家庭へ配布予定
　ウ　作成したチラシやポスターを島内各所に掲示
（４）若者に対する、ＳＮＳを利用し「犯行役」を募集する闇バイトへの注意喚起
　ア　夏休み前に、小中高校の先生に対して、ＳＮＳの利用法や闇バイトに応じないための注意点等を教養
　イ　先生を通じて生徒に対する具体的な指導を実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

１　署長から協議会への説明内容
　「安全・安心な村づくりに向けた業務重点について」
（１）各種事象に対する有事即応体制の継続
　ア　自然災害等に対応するため関係各部署との連携を強化
　イ　有事の際に向けた災害資器材等の操作習熟訓練
（２）各種犯罪の予防と交通事故防止対策について
　ア　広報啓発活動の推進
　　「秋の全国交通安全運動」期間中のキャンペーン
　イ　警戒活動等を通じた交通事故抑止
　　パトカー等の赤色灯を点灯した走行を継続
　ウ　飲酒運転の根絶
　　年末に向けた広報啓発活動の実施
（３）特殊詐欺被害防止対策の継続的な推進
　ア　村内放送での注意喚起
　イ　チラシやポスターでの広報啓発
２　警察署協議会からの意見要望等
（１）各種事象に対する有事即応体制の継続について
　ア　９月に水難事故が続いているので、注意喚起や広報啓発を行ってほしい。
　イ　台風や豪雨の際は、パトロールと冠水区域の情報共有をお願いしたい。
（２）各種犯罪の予防と交通事故防止対策について
　ア　都道式根島循環線のＳ字で見通しの悪い場所に、駐車車両があり危険なので、注意喚起の看板設置等について検討してほしい。
　イ　日没が早くなる１１月頃に、トワイライトオンを促す広報をしてほしい。
（３）特殊詐欺被害防止対策の推進について
　　注意喚起のチラシを島の子供たちに作ってもらえば、住民が興味を持って見られるのではないか。

[その他の意見要望等]

警察署協議会をリモート会議で実施することはできないか。

その他	1　震災総合訓練（９月１８日実施）について報告し、委員に訓練視察を依頼した。 2　次回（本年度第３回）会議は１２月に開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 1 回　　新島警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 6 月 1 5 日　　午後03時30分～ 午後05時30分		
開催場所	新島警察署　講堂	出席者	協議会委員　　4 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内情勢について
（1）犯罪発生状況
（2）交通事故発生状況
（3）各種警戒警備状況
（4）１１０番通報等受理状況
2　協議会からの意見要望に対する取組結果について
（1）各種事象に対する有事即応体制の継続
ア　GW期間中の警戒活動強化
（ア）期間中、各島の警戒員を増強
（イ）「見せる街頭警察活動」による各種犯罪の防圧検挙
（ウ）防犯協会と協働した夜間パトロールの実施
イ　密漁者に対する警戒活動強化
（ア）各島の港・空港における警戒の強化
（イ）各種取扱いを通じた来島者に対する警戒
（ウ）不審者に対する積極的な職務質問や声掛け
（2）交通事故防止対策
ア　村内放送を利用した小学生による広報活動
春の全国交通安全運動にあわせ、村内放送を利用した安全運動広報を実施
イ　高校生の自動二輪免許所持者に対する安全講習会の実施
（ア）高校に対して安全講習会の実施を依頼（４月５日）
（イ）授業や行事との調整等を要するため高校からの回答待ち
（ウ）講習会が実施できない場合は資料を作成し配布する予定
ウ　運転免許更新時の高齢者に対する「死角」等の安全教育
免許更新時の高齢者講習において警察署中庭で安全教育を実施中
エ　カーブミラー清掃・樹木伐採の継続
春の交通安全運動期間中、交通安全協会と協働して、大規模なミラー清掃や視認を高めるため枝の伐採を実施
（3）特殊詐欺防止対策
ア　全家庭に対する注意喚起のチラシ配布
（ア）「特殊詐欺被害防止月間」の４月中、「広報にいじま」にチラシを折り込み全家庭に配布
（イ）同月間中、声優や小学生の声で、被害防止を呼び掛ける車両広報を実施
イ　特殊詐欺被害防止講話の継続
（ア）シルバー人材センターで、署員作成のパワーポイントを使用して講話
（イ）新島本村地区（３月１２日）、神津島村（４月１５日）にて実施
（ウ）式根島については現在実施に向けて日程調整中
（エ）新島警察署のホームページに講話の様子を掲載中
ウ　前回会議後の特殊詐欺事件の発生はなし

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
「安全・安心な村づくりに向けた業務重点について」
（1）自然災害等の各種事象に対する有事即応体制の継続
ア　関係各部署との更なる連携強化
イ　災害資器材等の操作習熟訓練、保守点検の実施
ウ　環境整備等の実施
（2）夏期における各種犯罪予防と交通事故防止対策
ア　機動隊派遣による警戒強化
イ　交通機動隊派遣による重大交通事故抑止のための違反取締り強化
ウ　警備艇派遣による海難事故防止対策

エ　「ＴＯＫＹＯ交通安全キャンペーン」期間中の広報啓発活動の推進
（３）特殊詐欺被害防止対策の推進
各種取扱い等を通じた効果的な広報啓発活動の強化
２　警察署協議会からの意見要望等
（１）有事即応体制の継続
日頃から警察と消防団との意思疎通を図り、火災時には交通規制や車両誘導等、円滑な消火活動や避難誘導に努めてほしい。
（２）夏期における交通事故防止対策
各種交通違反や駐車違反の取締り、マフラー音の大きな整備不良車両に対する取締りや注意喚起をしてほしい。
（３）特殊詐欺被害防止対策
注意喚起の村内放送や資料配付が非常に効果的だったので継続してほしい。

[その他の意見要望等]

ＳＮＳを利用し、闇バイトとして「実行役」を募集する強盗事件が発生しているので若者に対して注意を呼び掛けてほしい。

その他	１　都知事選に伴う注意事項を確認した。 ２　次回警察協議会（本年度第２回）は９月頃に開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 4 回　　新島警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 3 月 0 2 日　　午後02時00分～ 午後03時30分		
開催場所	新島警察署　講堂	出席者	協議会委員　　3 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内情勢
（1）犯罪発生状況
（2）交通事故発生状況
（3）各種警備実施状況
（4）１１０番通報等受理状況

2　協議会からの意見要望に対する取組結果
（1）各種事案に対する有事即応体制の構築
　ア　積極果敢な街頭警察活動の推進
　イ　自然災害等の発生時における対応
（2）交通安全対策の推進
　ア　年末年始に向けた交通事故防止
　（ア）トワイライト・オン運動の推進
　（イ）村内放送による広報啓発の強化
　イ　子供や高齢者の交通事故防止の強化
　　通学路及び薄暮時間におけるパトカーの赤色灯点灯走行
　ウ　通学路の安全対策
　（ア）カーブミラーの清掃
　（イ）視認を妨げる枝の伐採
（3）特殊詐欺対策防止の強化
　ア　被害防止対策の講話を実施
　イ　警視庁ホームページでの情報発信
　　新島警察署の情報を積極的に更新
　ウ　ケーブルテレビの活用
　　神津島村内での地域に密着した広報啓発

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　安全・安心な村づくりに向けた業務重点
（1）各種事象に対する有事即応体制の継続
（2）新年度における交通事故防止対策
　ア　春の全国交通安全運動期間中の広報啓発活動
　イ　新入学児童に対する交通安全教育等
　ウ　薄暮時間における事故防止対策の継続
　（ア）トワイライト・オン運動
　（イ）パトカーの赤色灯点灯走行
（3）特殊詐欺被害防止対策
　　受付業務、交通指導、巡回連絡等の各種取扱い、あらゆる機会に広報啓発を推進
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）各種事象に対する有事即応体制の継続
　ア　カーブミラー清掃、枝の伐採の継続的な実施
　イ　来島者が増えるＧＷ期間中の警戒強化
　ウ　密漁者に対する警戒活動の強化
（2）交通安全に関する要望
　ア　村内放送を利用した小学生による広報の実施
　イ　安全運転教育の推進
　（ア）高校生の自動二輪免許所持者に対する安全運転講習会の実施
　（イ）運転免許更新時の高齢者等に対する「死角」等についての安全教育
（3）特殊詐欺防止対策
　ア　全世帯へのチラシ配布による注意喚起

イ　新島村本村地区、式根島地区、神津島村等での被害防止講話の継続

[その他の意見要望等]

なし

その他	次回警察署協議会（令和６年度第１回）は令和６年６月に開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 3 回　　新島警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 1 2 月 1 6 日　　午 後 0 2 時 0 0 分 ～ 午 後 0 3 時 3 0 分		
開催場所	新島警察署　講堂	出席者	協議会委員　　4 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内情勢
（1）犯罪発生状況
（2）交通事故発生状況
（3）各種警戒警備
（4）１１０番通報等受理状況
2　前回会議での協議会からの意見要望に対する取組結果
（1）交通関係の要望
ア　薄暮時間（夕暮れ時）からのヘッドライト点灯走行の励行
（ア）「トワイライト・オン運動」について、村内放送を実施した。
（イ）薄暮時間帯から夜間のパトカーによる赤色灯点灯走行を実施した。
イ　道路上の危険箇所の改善（前々回会議での要望）
都道式根島循環線（式根本道）のグレーチング隆起場所の周辺に、注意喚起の看板等を設置した。
ウ　カーブミラーの視認性向上
秋の交通安全運動期間中、交通安全協会役員等とともに、ミラー清掃と周辺の樹木伐採を行った。
（2）行政機関等との連携及び積極的な情報発信
ア　自然災害時等の情報共有及び役割分担
（ア）集中豪雨時や台風接近時には危険箇所を確認し、情報を早急に集約する。
（イ）冠水した道路は、一時的に通行できる措置を講じて道路管理者に引き継ぐ。
（ウ）道路管理者と情報共有するとともに、島民に対して広報する。
（エ）今後も行政機関等と協力し、迅速な対応に努める。
イ　特殊詐欺防止の積極的広報
（ア）広報誌にチラシを折り込んで各戸に配布し、注意喚起を呼び掛けた。
（イ）村内放送を利用し、小学生の代表による「広報文」の読み上げを実施した。
3　子供や高齢者に対する安全確保
（1）通学時間帯における交通配置を実施した。
（2）警ら活動を強化推進した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
安全・安心な村づくりに向けた業務重点
（1）各種事象に対する有事即応体制の継続
（2）交通事故防止対策
ア　年末年始に向けた交通事故防止対策の強化
イ　子供や高齢者の交通事故防止対策の強化
ウ　通学路における交通指導取締り計画
（3）特殊詐欺対策の推進
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）交通に関する要望
ア　カーブミラー清掃や枝の伐採を継続してほしい。
イ　シニアカーの安全講習会実施を検討してほしい。
ウ　日没時間帯の交通配置やパトロール強化を実施してほしい。
（2）特殊詐欺防止対策
ア　集会形式にこだわらず、被害防止の講習会を実施してほしい。
イ　特殊詐欺に対する注意を喚起するため、役場のホームページやケーブルテレビ等で、最新の情報を積極的に発信してほしい。

[その他の意見要望等]

なし	
その他	次回警察署協議会の開催は令和６年３月の予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 2 回　　新島警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 9 月 1 6 日　　午 後 0 2 時 0 0 分 ～ 午 後 0 3 時 2 5 分		
開催場所	新島警察署　講堂	出席者	協議会委員　　4 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

1　管内情勢
（1）管内の犯罪発生状況
（2）交通事故発生状況
（3）各種警戒警備
（4）１１０番通報等受理状況

2　前回会議で出された協議会からの意見要望の取組結果について
（1）夏季における各種警察活動への有事即応体制の確立について
「式根島には、警察官が１名しかおらず、自然災害や重大事件等が発生した際に駐在所員１人では対応することは難しいので、警察官２名体制にしてほしい。」との要望については、過去数回、今年の初旬にも、警視庁本部（地域部）に対して当署からも要望をしたが、「式根島の人口は減少し、今後、増加が見込まれないこと。」「現在までの取り扱い状況等を勘案しても増員要請には対応できない。」との回答を受けていることから、夏季観光シーズンには、警備部機動隊から増員を受けたり、東京湾岸署から警備艇や人員の増員を受け対応したり、ゴールデンウイークには、本署から増員派遣をして対応することとし、さらに有事の際には、一時的に式根島在住の役場職員に支援を受ける要請や夜間本署から応援に行くための船舶の確保等を行い対応している。
（2）警ら活動（パトロール）強化、立ち寄り警戒等の実施について
「ゴールデンウィーク時に浜の湯温泉での車中泊、クルーザー乗員による飲酒禁止場所での飲酒等のマナーの悪い観光客らが増加したので、パトロール強化及び積極的な立ち寄り警戒、対象者に対するマイク広報等による注意喚起を実施してほしい。」との要望についは、夏季応援部隊の機動隊員や防犯協会の皆様の協力の下、対象場所に対する立ち寄り警戒や夜間パトロールを実施した結果、不法行為やその取り扱いはなかった。
（3）不法行為「伊勢エビ等の密漁対策」の警戒強化について
伊勢エビ等の密漁対策として、各港等に対する警戒を継続強化をして欲しい」との要望については、夏季応援部隊の機動隊員や防犯協会の皆様の協力の下、対象場所に対する立ち寄り警戒や夜間パトロールを実施した結果、不法行為やその取り扱いはなかった。旨を説明した。
（4）交通事故防止対策について
「ゴールデンウィーク時に観光客等の自転車乗車マナーが悪かったので、継続したパトロール強化と対象者に対するマイク広報等による積極的な注意喚起を実施してほしい。」との要望については、観光客がレンタサイクルで並列走行をしている場面を現認した際には、ためらわず、マイク等を活用し注意喚起を実施し、観光客による交通事故等の防止に努めた。
（5）危険箇所（道路）等の対策について
「式根島の都道線「民宿さごでえ」付近道路のグレーチングが隆起しており、観光客らが転倒する危険性があるので関係機関等に働きかけをしてほしい。」との要望については、交通係員が視察実査等をしたが、危険性は認められず、同所は「都道式根島循環線（式根本道）で、大島支庁が管理する道路であることから、大島支庁担当課に連絡し、管理者として危険性がないか否か検討をしてもらうと共に今後も連携して対応していく

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
安全・安心な村づくりに向けた業務重点
（1）秋の交通安全運動期間中の広報啓発活動の推進
ア　小学生による交通事故防止を喚起する内容の村内放送及び広報パトロールの実施

イ　歩行者の安全確保
・　歩行者としての基本的な交通ルールの周知徹底
・　歩行者が自らの安全を守るための交通行動を促す交通安全教育の推進
ウ　赤色灯点灯走行による交通事故防止対策
パトカーの赤色灯を点灯させる「見せる警戒」を実施し、ドライバーへの注意喚起を行うとともに、重大事故防止を図る。
（２）「自然災害等有事即応」について
ア　本部主管課との連携強化
イ　災害資器材等の操作習熟訓練
ウ　資器材の保守点検
以上を実施し、自然災害の現場に強い体制づくりを推進する。
（３）積極果敢な該当警察活動
（４）特殊詐欺被害防止対策の推進
管内での特殊詐欺被害の発生はないが、無施錠の文化が浸透し、危険である。
今後は、各種広報啓発活動を通じて施錠の重要性と鍵かけの実施を住民に浸透させる。
２　警察署協議会からの意見要望等
（１）交通関係について
ア　村民放送の際は、薄暮時間帯からのヘッドライト点灯走行の励行についても広報してほしい。
イ　視認性を高めるため、カーブミラーの清掃や、標識等周辺の樹木の伐採を実施してほしい。
（２）警備関係について
ア　豪雨や台風時の危険箇所を確認し、周知してほしい。
イ　災害発生のおそれがある際は、道路管理者と情報を共有し、事前に交通規制等の対応をしてほしい。
ウ　災害が発生した際の、官公庁の役割分担の確立が必要である。
エ　普段から、地域の活動で落葉がたまる側溝等の清掃を実施し、災害発生防止に努めたい。
（３）特殊詐欺防止対策について
ア　チラシ等の各戸への配付
イ　特殊詐欺に対する意識をさらに向上するために、行政・教育機関を通じて、子供から大人への注意喚起文書の配付をしてはどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他	次回警察署協議会の開催は１２月の予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 1 回　　新島警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 6 月 1 6 日　　午 前 1 0 時 0 0 分 ～ 午 前 1 1 時 4 0 分		
開催場所	新島警察署　講堂	出席者	協議会委員　　5 名 署長ほか　　1 名
内　容			

会議に先立ち、会長・副会長の互選を行った。

[業務説明]

1　管内情勢
（1）犯罪発生状況
（2）交通事故発生状況
（3）各種警戒警備実施状況
（4）１１０番通報等受理状況

2　前回会議で出された意見要望に対する取組結果
（1）各種警察活動への有事即応体制の確立
ア　「島内の松枯れが目立つので、台風等の自然災害に備えて対応してほしい。」との要望について
【説明】村役場等の関係機関と連携し、主要道路等の松を伐採した。今後も関係機関と情報を共有し、台風等の災害に備えていく。
イ　「土砂崩れ等の際は、村内放送で島民が情報提供できるよう、村役場に働き掛けてほしい。」との要望について
【説明】村役場に対して、村内放送による情報提供について申し入れた。
（2）新年度における交通事故防止対策
ア　「新島の小学校児童の協力を得て実施している、交通事故防止を訴え掛ける村内放送について、神津島でも実施してほしい。」との要望について
【説明】神津島南駐在所長を通じて神津小学校及び村役場に依頼したが、過去に村内放送に対する苦情があった経緯等もあるため、見合わせる。
イ　「神津島は星空保護区に指定され街灯が暗く、道路幅も狭いので、交通事故防止のため、電柱への反射材取付け等の対策をしてほしい。」との要望について
【説明】神津島交通安全協会に反射材の購入を要請し、暗くて危険な道路等の電柱に反射材を取り付けた。
（3）特殊詐欺被害防止対策
ア　「新島村内で実施している小学生児童等の子供たちによる特殊詐欺被害防止を訴える村内放送を、神津島村内でも実施してほしい。」との要望について
【説明】上記（2）アと同様
イ　「防犯キャンペーン等で配布するチラシについて、子供たちが作成したものを配布すれば、より効果が上がるのではないか。」との意見について
【説明】警視庁本部からタイムリーな内容の資料が送付され、それを各種イベント時に有効活用し、各種犯罪が抑止されている現状を鑑み、今後、各島内での各種犯罪が増加に転じる等の状況があれば、本対策を検討したい。
（4）その他
ア　「村内の道路に面した樹木について、シルバー人材センターを中心に伐採が行われ視界が良化しているので、継続的に働き掛けてほしい。」との要望について
【説明】関係各機関等に対し、樹木等の継続的伐採について申し入れた。
イ　「新島郵便局前のカーブミラー新設に伴い、視認性が悪くなったように感じるので、角度の変更を村役場に働き掛けてほしい。」との要望について
【説明】新島村役場建設課員と現場を確認した結果、同カーブミラーの角度について問題がないことを確認したので、現状維持としたい。
ウ　「神津島の店舗前の路上に駐車車両が多いので、駐車場に駐車するよう指導したり、「駐車禁止」看板を設置したりしてほしい。」との要望について
【説明】店主に対して申入れを行うとともに、神津島村役場に依頼して村内放送による注意喚起を行ったほか、店舗前及び店舗向かいに、駐車禁止の看板や、のぼり旗を設置した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
安全・安心な村づくりに向けた業務重点について

（１）夏季における各種警察活動への有事即応体制の確立
ア　自然災害等への対応
・　関係各部署との更なる連携強化
・　災害資器材等の操作習熟訓練、保守点検等
による現場に強い体制作りの推進
イ　各種事案への迅速な対応
・　更なる管内実態の把握
・　見せる街頭警察活動の強化
による各種犯罪の防圧検挙
（２）夏季における交通事故防止対策
ア　「飲酒運転をさせないＴＯＫＹＯキャンペーン」
広報啓発活動を強力に推進し、飲酒運転根絶に向けて社会環境を醸成し、気運を更に向上させ、飲酒運転及びそれに起因する事故を抑止
イ　重大交通事故の抑止
夏季における交通機動隊員の島部派遣により交通取締りを強化
ウ　ドライバーに対する注意喚起
昼夜を問わない「見せる警戒」による交通パトロールの強化
（３）特殊詐欺対策の推進
ア　各種広報資料の活用
イ　各種取扱いを通じた効果的な被害防止に関する広報啓発
２　警察署協議会からの意見要望等
（１）夏季における各種警察活動への有事即応体制の確立について
ア　式根島には警察官が１名のみで、自然災害や長野県下で発生した猟銃発砲事案のような重大事案等への対応が懸念されるため、警察官２名体制にできないか。
イ　ゴールデンウイークに、マナーの悪い観光客等が増えたので、夏季はパトロールを強化し、積極的な立寄りと併せ、マイク広報等で注意喚起してほしい。
ウ　伊勢エビ等の密漁対策として、各港等における警戒を継続強化してほしい。
（２）夏季における交通事故防止対策について
ゴールデンウイークの際に、観光客等の自転車乗車マナーが悪かったので、マイク広報等による積極的な注意喚起を継続的に実施してほしい。

[その他の意見要望等]

委員から、「式根島の路上で、グレーチング（格子状の蓋）が隆起し、観光客等がレンタル自転車で走行する際に転倒する危険性があるので、夏に向けて、関係機関に働き掛けて修復してほしい。」との要望があった。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。